

第111回サイエンス・カフェ札幌

「みんなで考える持続可能なパートナーシップ～北海道から3650日後の対話をデザインする～」を開催

【概要】

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) では、今回、「持続可能なコラボレーションの場」をテーマとして、参加者の皆さんと話し合いながら近い将来に向けた実現可能な対話の場づくりのプランを作っていく、ワークショップを中心としたサイエンス・カフェを行います。

【趣旨】

日本の多くの地域と同様、北海道でも少子高齢化の進行や環境問題の深刻化などを背景として、持続可能な地域づくりが大きな課題になっています。地域の将来を創っていく活動は、一つの単純な解決策があるわけではなく、技術、仕組み、考え方といったハード面とソフト面が複雑に絡み合っています。これから未来の技術を開発する科学技術研究においても、地域のステークホルダーとの対話が必要不可欠です。

しかし、これまでの研究と社会との対話のほとんどは、特別な機会を設けて行われる、非日常的なものでした。より日常的に、定期的に、多様な人々が集い、未来について考える対話の場を実現できたなら、もっと多様なアイデアやイノベーションを生み出すことができるのではないのでしょうか。

今回のサイエンス・カフェでは最初に岸 邦宏准教授 (北海道大学大学院工学研究院) と、上田裕文准教授 (北海道大学観光学高等教育センター) の研究と地域問題の解決に関わる取り組みについて、映像で紹介します。その中で専門家が提起した地域の問題や発見された課題を解決するための「持続可能なコラボレーションの場」を、参加者と共にデザイン思考などの方法を援用して構想していきます。

【日 程】 2020年2月27日 (木) 18:30-20:30 (開場 18:00)

イベント終了後には交流会を行います (21:00-22:30)。

【場 所】 札幌文化芸術交流センター SCARTS Studio1,2 (北海道札幌市中央区北1条西1丁目)

【主 催】 北海道大学 CoSTEP

【協 力】 札幌市, NTT

【申込方法】 下記のフォームよりお申し込みください。

<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/formmail/161/>

【言 語】 日本語 (同時通訳無し)

*ワークショップの内容は研究報告のため録音・録画を行います。

お問い合わせ先

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション
教育研究部門 (CoSTEP) 担当 奥本素子 (おくもともとこ)

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール okumoto@open-ed.hokudai.ac.jp

U R L <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/2077/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp